

函館五稜郭病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	
②	研究課題名：	腰椎分離症に対する競技継続下保存治療の骨癒合率に関する後ろ向き観察研究
③	情報の利用目的及び利用方法：	腰椎分離症に対する保存治療では通常、骨癒合が確認されるまで競技休止が推奨される。本研究では、競技継続下で保存治療を行った症例の骨癒合率および臨床経過を後ろ向きに調査し、その有用性および安全性を検討することを目的とする。
④	利用または提供する情報の項目：	研究対象者について、下記の臨床情報を電子カルテより取得する。 ・ 患者背景：年齢、性別、スポーツ種目 ・ 画像所見：MRIおよびCTによる分離症の病期、骨癒合の有無 ・ 治療内容：競技継続下保存治療 ・ 治療経過：骨癒合の有無、骨癒合までの期間
⑤	対象者及び対象期間：	2023年4月から2025年3月までに函館五稜郭病院整形外科を受診し、MRIおよびCTにより超初期または初期腰椎分離症と診断された18歳以下のアスリート。
⑥	利用の範囲：	研究者および研究代表者
⑦	個人情報保護：	調査により得られた情報は匿名化し個人を識別することができないよう管理する。
⑧	資料・情報の管理について責任を有する者：	函館五稜郭病院整形外科 医長 小原 尚
⑨	問い合わせ先：	函館五稜郭病院整形外科 医長 小原 尚 0138-51-2295

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡下さい。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。